

連携だより

令和8年 10月号

令和8年 10月1日発行



10月の花／ピオラ

独立行政法人 国立病院機構
呉医療センター・中国がんセンター
地域医療連携室

〒737-0023 広島県呉市青山町3-1
0823-22-3111(代)

紹介予約専用
TEL 0823-22-3816
FAX 0823-32-3070

URL <https://kure.hosp.go.jp>

理念 
思いやりのあるやさしい誠実な医療を提供します

— 今月号のトピックス —



- WEB 予約システムのご案内 1・2
- 9月特別講演会開催しました 3
- 肝疾患の早期発見・連携のお願い 4・5
- 認知症研修に参加して 6
- TCSA 勉強会のお知らせ 7
- 10月時間外研修・勉強会 8

WEB 予約システムのご案内

当院では紹介元である医療機関さま、並びに患者さんの利便性向上を図るため8月3日（月）からWEB予約システム（メディカル予約）を導入しました！！このシステム導入により、インターネットを通じて、簡単かつ迅速に当院への予約が可能になります。紹介予約はぜひWEB予約をご活用下さい。

対象となる診療科

- ①呼吸器内科 ②循環器内科 ③泌尿器科 ④眼科
- ⑤耳鼻咽喉科・頭頸部外科 ⑥歯科・歯科口腔外科

★ WEB 予約システムを導入しました！ ★

「受診のしやすさ」「紹介のしやすさ」を目指して地域から選ばれる病院へ
地域医療連携のつどいアンケートにおいて、多くの医療機関からご要望をいただいていた
「予約回答待ち時間の解消」を実現するため、WEB 予約システムを導入しました。



こんなお困りごとはありませんか？



紹介元医療機関

- ▶ 時間外に予約申込みができない
- ▶ 希望日が空いていない場合の日程調整が大変
- ▶ 予約確定まで待たなければならない

患者さん

- ▶ 予約が確定するまで待たなければならない
- ▶ 希望日の調整で何度も確認がある

▼ ▼ ▼ WEB 予約なら ▼ ▼ ▼

- ▶ 24 時間 365 日予約可能
- ▶ 希望日の空き状況が確認できる
- ▶ その場で予約確定
- ▶ 地域医療連携室からの回答待ち不要
- ▶ 患者さんへその場で予約日時を案内可能

ご利用ルール

◆ 予約可能期間 受診希望日の「4 営業日前まで」

WEB 予約できない場合、以下の場合は従来どおり地域医療連携室へ FAX でお申し込みください。

◆ 3 日以内の受診希望 ◆ 医師指定での予約 ◆ その他個別調整が必要な場合

※医師と調整のうえ柔軟に対応いたします。

※予約日の変更・キャンセルは紹介元医療機関より地域連携室へ連絡をお願いいたします。

ご利用の流れ

- ① アカウント登録（初回のみ）
- ↓
- ② WEB 予約入力 診療科・日時選択、患者情報入力
- ↓
- ③ 予約確定 予約票を患者さんへお渡し
- ↓
- ④ 紹介状 FAX 送信 予約日の 2 営業日前までに
診療情報提供書・検査結果等を送信



予約に関するお困り事は WEB 予約で解決 !!

24 時間 365 日・手軽に予約

WEB 予約を利用するために初回はアカウント登録が必要です。

ぜひ右記の QR コードから登録をお願い致します。操作方法が分からない場合は
地域連携室までお問合せください。



9月18日（金）特別講演会を開催しました



広島大学病院
ゲノム医療センター・
遺伝子診療科 教授
檜井 孝夫 先生

広島大学病院 ゲノム医療センター・遺伝子診療科 教授 檜井 孝夫 先生を講師に迎え「ゲノム医療で進化する！これからのがん治療と予防」～地域で受けられるがんの最新医療～と題されまして、ご講演をいただきました。

以下抄録より

2019年に始動したがんゲノム医療は、がんの個別化治療とゲノム医療の強化を促進した。がんゲノムプロファイリング検査による治療選択肢の拡大、がん発症リスク評価や遺伝カウンセリングの重要性が高まり、新たな診療モデルが構築されつつある。一方、地域における均てん化や遺伝情報に関する倫理的課題、保険適用の拡大が今後の課題である。本講演では、広島大学病院と呉医療センターの連携によるこれまでの取組と今後の課題について解説します。



演者
広島大学病院 ゲノム医療センター・遺伝子診療科
教授 檜井 孝夫 先生



会場風景



質疑応答



座長 婦人科医長 がんゲノム・遺伝診療室長 中村 絃子



集合写真

肝疾患の早期発見・連携のお願い

日本肝臓学会 奈良宣言2023 STOP! ALT > 30 U/L

健康診断など血液検査でALT(GPT)が30を超えていると
慢性肝臓病かもしれません

WHO「ウイルス性肝炎撲滅2030」に向け、未治療患者ゼロへ
NAFLD、NASHは名称がMASLD、MASHへ変更になりました。
以下のような患者さんがおられましたら、ぜひご紹介ください。

C型肝炎

HCV抗体陽性

B型肝炎

HBs抗原陽性

脂肪性肝疾患

メタボ・肥満

肝機能の数値が基準内でも、
肝炎が進行してるかもしれません。

肝臓は「沈黙の臓器」と呼ばれ、肝炎が進行していても
自覚症状がないことが珍しくありません。
また、高齢になると病状の進行が早くなります。



不安を抱える患者さんを、初診からスムーズに
受け入れる体制を整えております。
ご紹介・ご相談は地域医療連携室までご連絡ください。

呉医療センター・中国がんセンター TEL: 0823 - 22 - 3816
地域連携室 Fax: 0823 - 32 - 3070

呉医療センター・中国がんセンター 内視鏡内科・消化器内科
寺岡雄吏 高木慎太郎





高度な専門・集学的治療

ウイルス排除後のフォローアップから、進行MASH症例への介入、また肝がん発症時の分子標的薬や外科的アプローチまで、集学的な治療を提供します。



痛くない線維化評価

超音波エラストグラフィ(SWE)の最新機器を導入しています。

肝生検の前に、体に負担をかけず正確に肝臓の硬さ(線維化)や脂肪化を測定・診断します。



スムーズなご紹介体制

不安を抱える患者さんを、初診からスムーズに受け入れる体制を整えております。

ご紹介・ご相談は地域医療連携室までご連絡ください。

C 型肝炎

副作用の少ない飲み薬(DAA)のみで、**極めて高い確率で治癒**する時代です。過去にインターフェロン治療などを中断されたままの方も、治療の対象となります。

B 型肝炎

ウイルスの完全排除は難しくても、最新の内服薬等で活動を強力に抑え込み、**肝発がんリスクを大幅に低下**させることが可能です。放置せず専門医の評価が必要です。

脂肪性肝疾患

新しい疾患概念「MASLD」。糖尿病や肥満を合併し、「ALT > 30 U/L」を満たす場合、自覚症状がないまま肝硬変へ進行する「MASH」の疑いが強まります。



**「ALT > 30 U/L」が持続し、超音波で脂肪肝、
「FIB-4 index が 1.3以上 (65歳以上は2.0以上)」
もしくは「血小板値が20万/ μ L未満」の場合は、
当院での精密検査をご検討ください**

認知症ケア委員会主催・研修会を開催しました

文責：ソーシャルワーカー 栗田 仁士・菰口 陽明

当院の認知症ケア委員会では、院内スタッフが認知症に関する正しい知識を身につけ、患者さん一人ひとりの尊厳を大切にしたケアを実践できるよう、e ラーニングを活用したり、多職種による院内研修会を実施しています。今年度は9月4日に「見えない身体拘束『スピーチロック』を防ぐ認知症ケア～その一言、大丈夫？～」をテーマに研修会を開催し、約80名の院内職員が参加しました。

スピーチロックとは、言葉によって相手の行動や意思を制限することで、医療・介護現場における「見えない拘束」の一つとして、問題視されています。研修会では、精神科認定看護師による講義と参加者同士のディスカッションやロールプレイを通じて、患者さんへの日頃のコミュニケーションを振り返りながら、患者さんの思いを尊重したケアについて深めました。参加者からは「何気ない言葉が患者さんの行動を制限していることに気づいた」「言動の背景を意識して患者さんの立場に立った声かけを意識したい」などの感想が寄せられ、日々のケアを見直す機会となりました。

高齢の患者さんにとって、入院生活は住み慣れた環境や生活リズムとの違いが大きく、不安や戸惑いを感じやすいものです。特に認知症のある患者さんには、入院前の生活や本人らしさをふまえた支援が重要です。地域の医療機関や介護・福祉施設の皆様からいただく、入院前の生活状況や日頃の様子などの情報は、患者さんの不安を和らげ、安心した療養生活や退院後の地域生活につなげるための大切な手がかりとなります。当院では、認知症のある患者さんが安心してその人らしい生活に戻ることができるよう、今後も認知症ケアの質の向上と地域との連携に取り組んでまいります。



院内研修の様子

【紹介予約専用電話】のお知らせ

外来紹介予約に関するお問い合わせ

地域医療連携室直通

TEL : 0823-22-3816
FAX : 0823-32-3070

その他のお問い合わせ

病院代表電話

TEL : 0823-22-3111

救急外来へのご紹介について

救急車で搬送する患者さんのご紹介は、救命救急センター医師が症状等を直接お伺いさせていただきますので、**「救急外来受付」まで電話でご連絡**いただきますようお願い申し上げます。

救急外来
受付直通

TEL : 0823-23-1020
FAX : 0823-21-7474

TCSA勉強会

TCSA= Total Care Support Association

TCSAとは、感染コントロールチーム (ICT)、栄養サポートチーム (NST)、褥瘡防止チーム (PMT)、クリニカルパスチーム (CPT)のコラボレーションで、チーム医療の進化形です。

令和8年度 第4回

日時：10月19日(月) 18:00～18:45

場所：地域医療研修センター1・2

進行：TCSA委員長 立川 隆治

スキン-ケア(皮膚裂創)から 患者さんの皮膚を守ろう！

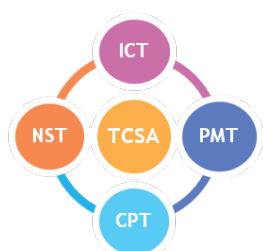
～今日からできる予防とケア～

講師：皮膚・排泄ケア認定看護師

皆さん、気軽にご参加下さい。

一緒に勉強しましょう！！

自己研鑽のための研修会です。



©DESIGNALIKIE

問い合わせ先：呉医療センターTCSA委員会 栄養管理室 兼 任美

10月の時間外 研修会／勉強会



研修会名	日 時	場 所	講 師 ※敬称略	担当部署	院外参加	対象職種
地域医療研修センター特別講演会 「眼科手術の変遷」 ～白内障手術と網膜硝子体手術について～	10月6日 (火) 18:30～19:30	地域研修センター 1・2	広島大学大学院 医系科学研究科 視覚病態学 教授 坂口 裕和 先生	管理課	○	全職種
消化器合同オープンカンファレンス 肝・胆・膵及び上部下部消化管を対象疾患とし、 画像診断から手術・病理診断まで担当各科で検討	10月7日 (水) 18:00～	地域研修センター 1・2	呉医療センター 消化器内科 外科 放射線診断科 病理診断科	消化器外科	○	全職種
TCSA勉強会 「スキナーテア(皮膚裂創)から 患者さんの皮膚を守ろう！」 -今日からできる予防とケア-	10月19日 (月) 18:00～18:45	地域研修センター 1・2	呉医療センター 皮膚・排泄ケア認定看護師	栄養管理室	○	全職種
地域医療研修センター特別講演会 「臓臓診療はここまで変わった」 ～薬物療法から手術、周術期管理まで～	10月23日 (金) 18:30～19:30	地域研修センター 1・2	広島大学大学院 医系科学研究科 外科学 診療教授 上村 健一郎 先生	管理課	○	全職種

自己研鑽で専門性を高めましょう!!

[連絡先]

独立行政法人国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 管理課 庶務係 (教育企画部)
広島県呉市青山町3番1号/TEL:0823-22-3111/ホームページ: <https://kure.hosp.go.jp>



〒737-0023 広島県呉市青山町3-1 地域医療連携室

独立行政法人 国立病院機構
呉医療センター・中国がんセンター
吉田 成人 久保田益亘
松生 理 西岡 初子
折本 陽一

(紹介予約専用電話)

TEL: (0823) 22-3816 FAX: (0823) 32-3070